確率 2つのさいころ・硬貨（10問）　版Cの答え

※ 大小2つのさいころは、全部で 6 × 6 = 36 通りです。表を書いてあてはまるマスを数えたかを見てください。

確率を、約分した分数で答えましょう。表や樹形図を使うと数えもれを防げます。

(1) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の和が偶数になる確率は？

1/2

(2) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、出た目の数が同じになる確率は？

1/6

(3) 3枚の硬貨を同時に投げるとき、少なくとも1枚は表が出る確率は？

7/8

(4) 1個のさいころを2回投げるとき、1回目も2回目も5以上の目が出る確率は？

1/9

(5) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の差が2になる確率は？

2/9

(6) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、表と裏が1枚ずつ出る確率は？

1/2

(7) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の和が11以上になる確率は？

1/12

(8) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の積が12になる確率は？

1/9

(9) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、目の和が7になる確率は？

1/6

(10) 3枚の硬貨を同時に投げるとき、3枚とも同じ面が出る確率は？

1/4